

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所としての理念や方針の明文化がされていないため、職員が理念を共有しケアを掘り下げていくことがなかなかできない。	事業所としての理念を明文化し、職員が共有し、日々のケアの基本的な考え方の根底となるようにする。	・理念を明文化し、職員が共有できるようにする。	6ヶ月
2	2	地域とのつながりが弱い。	事業所の所在地地域に出て行く機会が増える。	・回覧板を回してもらいようにし、地域の行事等に参加していく。	12ヶ月
3	34	ご利用者の事故発生時や急変時の対応について、職員の実践力を高める必要がある。	事故発生時や急変時の対応を身につける。	・応急手当等の研修会や講習会の参加 ・応急処置の初期対応を職員全員が学び取得する	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。